顕微鏡システムエラー

ZYGO社では、顕微鏡に対物レンズを取り付けた段階で、 System Error File』を作成する事をお勧めしております。

[®]System Error File』は対物レンズや、顕微鏡のズーム設定を変更するたびに、 新しく作成してください。

[®]System Error File』は測定時の条件 [®]Camera Mode / 対物レンズ / Image Zoom』 で作成します。

< System Error File の作成手順 >

MetroProベースウィンドウ上より『MicroErr.app』を開きます。

アイコンがMetroProベースウィンドウ上にない場合は、MetroProWindowメニューから 『Load Application』を使用して、アプリケーションアイコンをロードします。

5 ZY90	Microscope System Error Appl:	ication	J.
0 EV 14-1	🖬 Zygo Phas	se Map	2
MEASURE Save Data Mask Data Calibrate Reset		PV Å Tms Å	נ
Intensity Map	Z990 Intensity Map 🛃		
8 Zygo	Measure Controls		÷
Instrument: New	Niew ICO Id 0 SN 050404	Remove: Plane	
Acquisition Mode:	Scan	Min Mod (%): 15	
Camera Mode: 320x	240 120 Hz	Phase Avgs: 8	
Auto Save Data: O	n	Phase Avg Pause: Off	
Auto Save Data Fil	e: SysErr_25x1.dat	Image Zoom: 1X	
Phase Controls	Scan Controls		
Intens Avgs: 0	Scan Length:	5 um bipolar (1 sec)	
Phase Res: High	FDA Res: High		

顕微鏡システムエラー

[®]Objective』をクリックして、使用中の対物レンズを表示します。

[®]Reference Flat』をケースから取り出して、サポートステージ上にセットします。



"Phase Avgs』を『0』に、"Auto Save Data』を"OFF』にセットします。

"Auto Save Data File』をクリックして、"System Error File』の名前を入力します。

『SysErr_x25x1.dat』のように、あとから判別し易い名前をお使いください。

『Reference Flat』に焦点を合わせ干渉縞をだし、光量調整を行ってから測定をし、SiCにキズや 汚れが無い事を確認します。

[®]Phase Avgs』を [®]8(推奨)』に、[®]Phase Avg Pause』を[®]ON』にセットします。

『Auto Save Data』を『ON』にセットしてから測定します。

Reference Flat をスキャンする毎に測定が一度停止しますので、サポートステージを 少量動かしてください。

Message								
Paused	before	phase	averaging	iteration	2	of	8.	[
]	ОК					

測定結果に異常が無ければ終了です。何か異常がある場合は前述の手順をやり直してください。

測定結果は『System Error File』として自動的に保存されます。

[®]System Error』は対物レンズや、対物レンズの取付け方向によって異なります。 対物レンズを取り外し、もう一度取り付けなおした場合は[®]System Error File』を 改めて作成してください。

『2.5X』または『5X』のMichelson対物レンズの基準レグを回転した場合も、エラーファイルを改めて作成してください。

< System Error File 利用方法 >

[®]System Error File』はどのMetroProアプリケーションでも使用する事ができます。 次の作業を行ってください。

使用しているアプリケーションで『Measure Control』を開きます。

B Zygo Measurement Controls						
Comment:						
Part Number:		Min Mod (%): 15				
Serial Number:		Min Area Size: 7				
Instrument: NewView ICO Id 0 SN 050404						
Acquisition Mode: Scan						
Camera Mode: 320x240 120 Hz		Image Zoom: 1X				
		Remove Fringes: On				
Subtract Sys Err: On		Number of Averages: 0				
Sys Err File: SysErr_x25x1.dat		FDA Noise Threshold: 10				
Phase Controls	Scan Cont	crols				
AGC: On	Scan Leng	th: 5 um bipolar (1 sec)				
Phase Res: High	Extended	Scan Length: 1000 µm				
Connection Order: Location	FDA Res:	High				
Discon Action: Filter						

"Substract Sys Err』をクリックして『ON』にします。

『Sys Err File』をクリックして、作成した『System Error File』の名前を入力します。それ以降の 測定値は、データーから『System Error』を除いた値になります。